

令和5年度水稻害虫トラップ情報（8月上旬）

1 アカヒゲホソミドリカスミカメ

(1) 予察灯

第2世代成虫の誘殺が始まったとみられる8月上旬の誘殺数は木造、八戸が平年よりやや多く、青森が平年並に推移している。

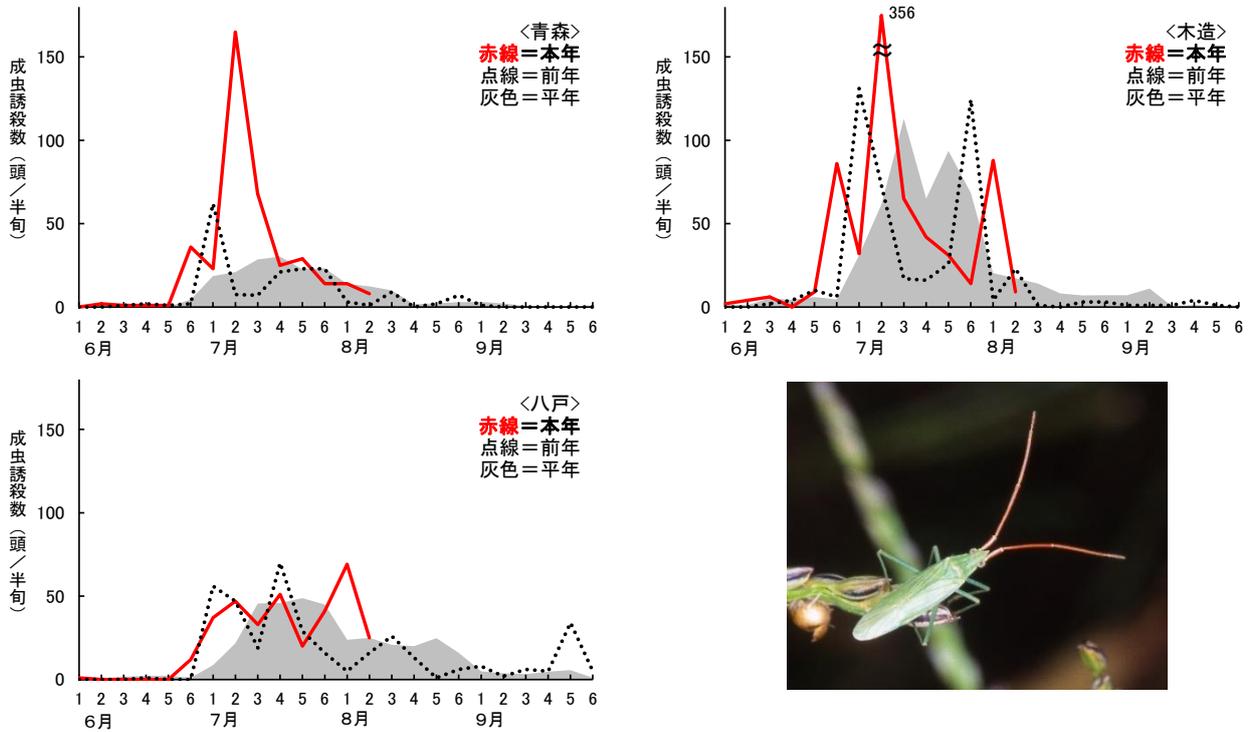


図1 予察灯によるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

8月上旬の誘殺数は木造、鶴田、七戸、八戸が平年並、青森、十和田が平年よりやや少なく推移している。

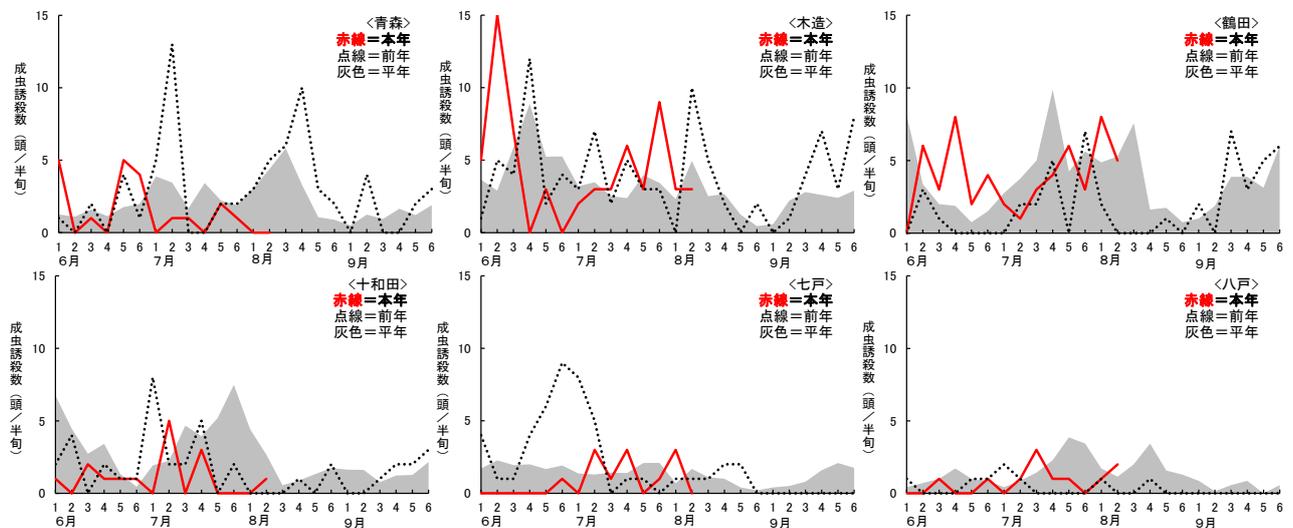


図2 性フェロモントラップによるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

注) 平年値は、青森・十和田・七戸・木造が過去10か年、鶴田が過去8か年、八戸が過去7か年の平均値。

2 アカスジカスミカメ

(1) 予察灯

8月上旬の誘殺数は八戸が平年よりやや多く、木造が平年並、青森が平年よりやや少なく推移している。

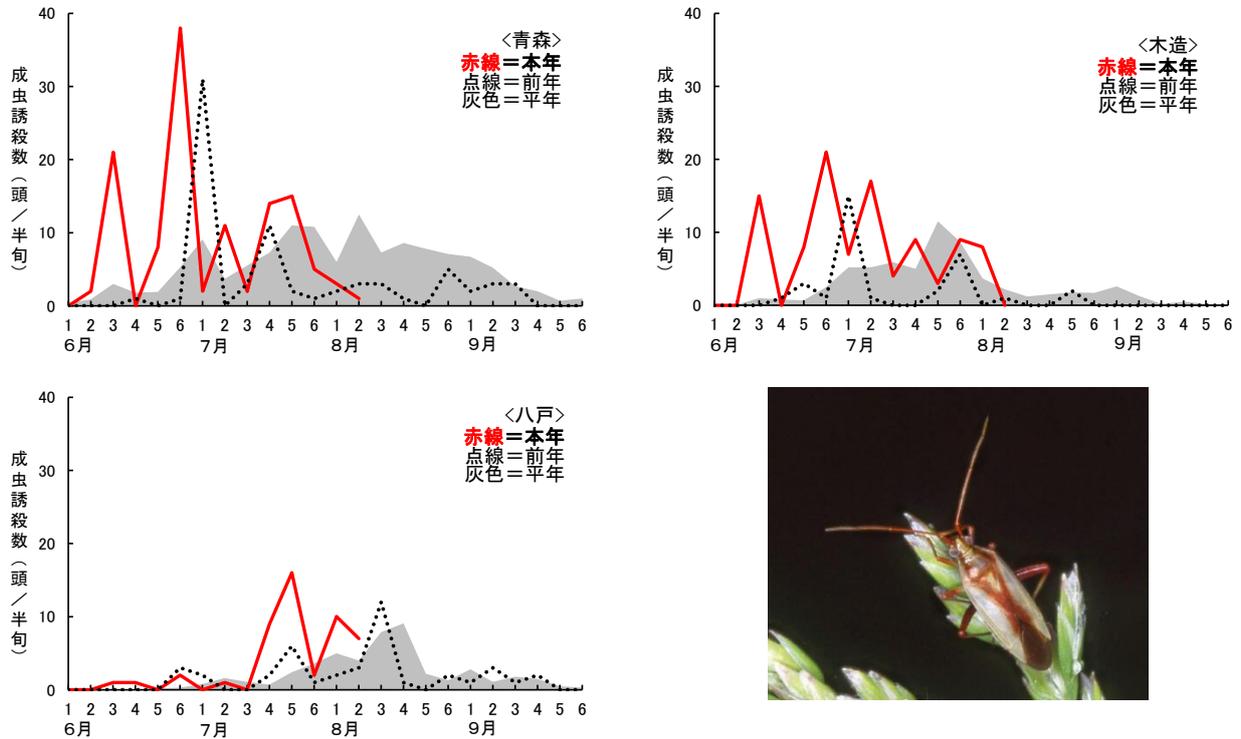


図3 予察灯によるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

8月上旬の誘殺数は木造が多く、その他の地域は平年並に少なく推移している。

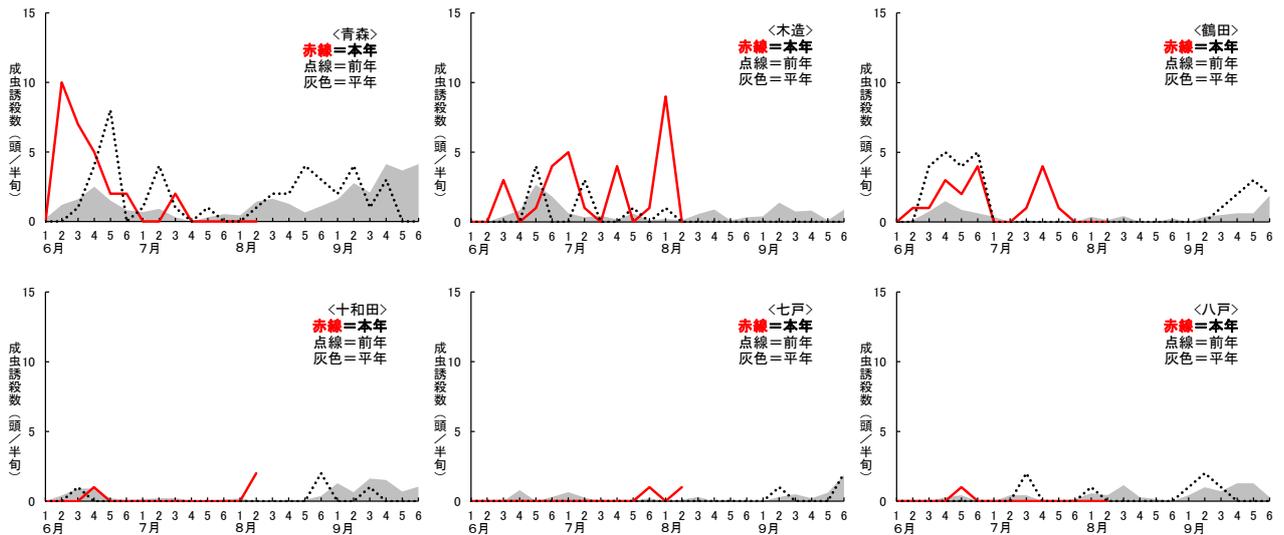


図4 性フェロモントラップによるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

注) 平年値は、青森・十和田・七戸が過去10か年、木造が過去9か年、鶴田が過去8か年、八戸が過去7か年の平均値。

3 フタオビコヤガ

(1) 予察灯

8月上旬の誘殺数はいずれの地域も平年より少なく推移している。

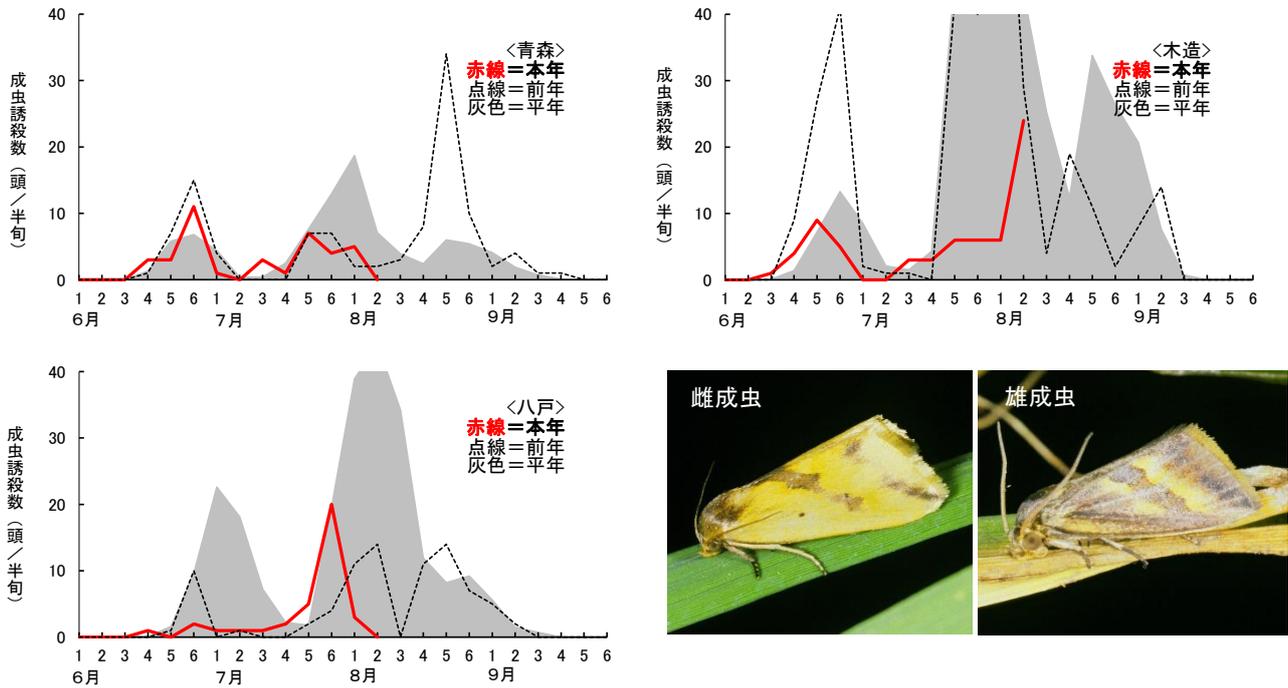


図5 予察灯によるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

8月上旬の誘殺数はいずれの地域も平年より少なく推移している。

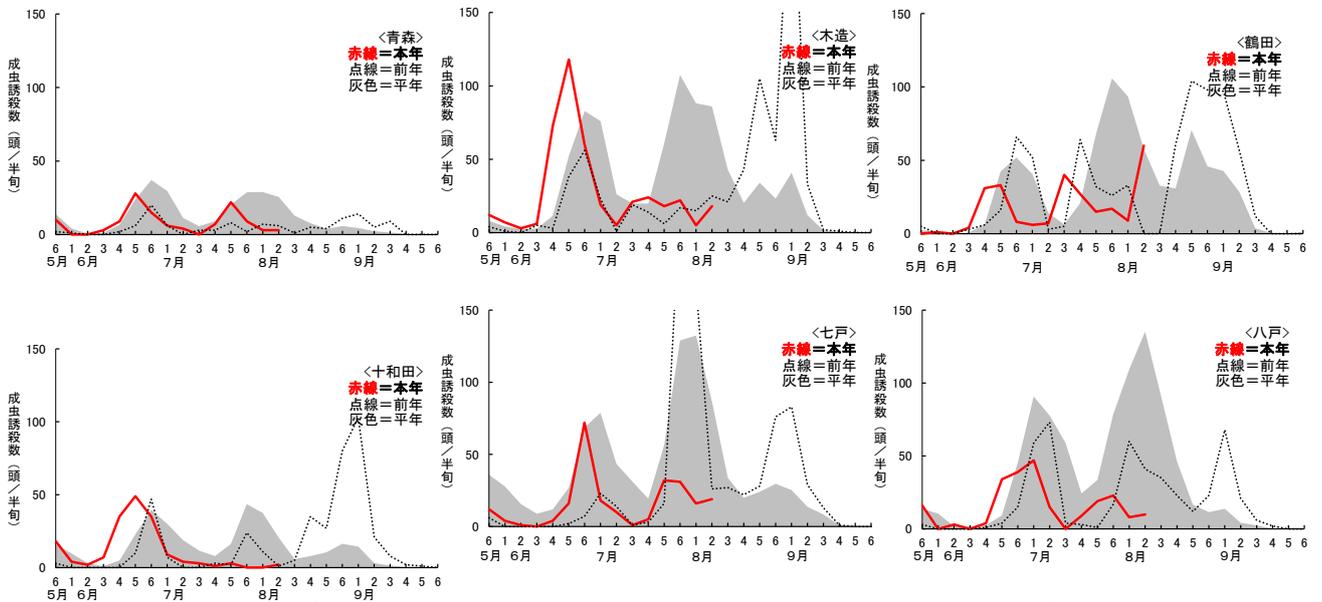


図6 性フェロモントラップによるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

【この情報に関する問合せ先】 青森県病害虫防除所 担当：主幹 品川 聖也
〒030-0113 青森市第二間屋町4-11-6 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900